

## 栗山町まちづくり懇談会 議事録

日時：令和4年10月30日（月）18：30～19：58

場所：雨煙別公民館

出席者：6人

### 1. 開会

### 2. 町長挨拶

※配布資料確認及び日程説明

### 3. 懇談

- (1) 第7次総合計画の策定について
- (2) 自由懇談

### 4. その他（情報提供）

○空き家相談窓口チラシ参照

### 5. 閉会

《懇談内容》

#### 【自由懇談】

町民：土地改良センターについて教えてほしい。

建設総括：令和5年4月1日、共同で設立を予定しております。今その準備作業をしている段階で、町と土地改良区、JAから職員を出し、運営をしていく形です。まだ2地区3地区の基盤整備の地区になっていますが、最大で7地区くらいとなってくる予定。必ず現場には補助監督員に地元の職員がつくようになっている。その他、地区が増えてくると色々と農家さんとの計画づくりの打ち合わせ等もあり、現状の職員では間に合わない。そういったことで、今の倍以上の事業となるが改良センターを作り、対応していこうと考えている。

町民：それは来年の4月に間に合うような状態ということで良い？

建設総括：そうですね。間に合う状況です。

町長：なんとか町や農協、土地連等、そういったところから人を入れて、体制をしっかり作って進めていくという考え。今は円山、御園、富士、北学田ここがまず進んでいくと聞いている。その後予定されているのが、雨煙別、鳩山、中里。本来は道営事業なので、道が主体的というところがありますが、道も人材が不足しているということもあり、栗山町の

地元としても推進体制を整えて頂ければという話を、陳情要望へ行った時に担当者からお聞きしている。そんなこともあり、総合土地改良センターを設立し、道庁とも連携を取りながら事業を進めていきたいと考えている。

水田の関係はそういった形で進めていきますが、畑地帯の総合整備事業を進めるということも、第7次総合計画に掲載しています。畑地もかなり老朽化しているという話を聞きますので、これも同じような形で、総合土地改良センターで進めていこうと思っている。まずは地元の要望調査等から始まり、地元でも期成会を作って要望を取りまとめて頂いた上で、事業が進んでいくという流れになる。こちらも宜しくお聞きしたいと思います。

町民：コロナウイルスの関係です。この先どうなるかは分かりませんが、ワクチン接種っていつ頃まで続きそうなのかという点と、接種証明書をマイナンバーカードに集約できないかということをお聞きしたい。今は紙で出ているが、どこか旅館に泊まりに行った際に必要になったり、無くしたりしてしまうと手間だなと思っていた。

総務課長：まずワクチンの接種期間ですが、現在厚労省が定めているのは令和5年3月31日までとしています。只、最初は1回2回だけでしたが、その後、3回4回と期間をどんどん延長している状況ですので、例えばコロナウイルスの飲み薬等が開発されて、ワクチン接種をしなくても良いような状況になるまでは、恐らく延長する形で進んでいくのかなと思います。オミクロン株のワクチン接種も10月から始まっている中で、一先ず現状の期限としては来年の3月31日となっている。ワクチン接種証明については、紙で出ている証明書を登録するシステムがあり、それに登録すると120円程料金はかかるが、コンビニ等でも証明書を出せるようになっている。スマホでもマイナンバーカードと連携して接種証明を表示できるアプリがある。

町民：この間ワクチンの3回目接種を行ったが、中々予約が取れなかった。4回目、5回目の人が増えてくると、3回目の接種枠は絞られてくるのかなと思うが、もう少し枠を広げて貰えればと思う。

総務課長：今4回目接種を主流として受け付けていたので、1～3回目の方の枠は、木曜日と土曜日が基本になっていた。更に3回目接種の中でも12歳～17歳の方の需要が多いので、18歳以上の方の3回目接種は木曜日の一部の枠となっていた。相対的に需要の多い、4回目接種や12歳～17歳の3回目接種の枠を確保する事情があり、申し訳ありませんが木曜日に集約しているという状況です。

町長：コロナウイルスに関して、いつまでというのは難しい部分があるが、色々な方とお話をしていても、政治としていつかの段階で終了宣言をしないといけないという話はある。通常のインフルエンザと同じような区分としたり、ワクチン接種についても今は無料で行っているものを有料にしたりといった場面になってくると思われる。非常に難しい、専門家の方も含めた判断になってくると思う。ワクチン接種しても感染してしまう時はあるので、色々不安な部分がありますよね。

町民：昭和川に樹木等が溜まっている。流れも悪く、掃除して貰いたいけどどういった状況か

教えてほしい。また、緑ヶ丘の中ノ沢、大雨が降った時に土手が崩れてしまった。中ノ沢は前にも直しているが、今回また崩れたので、今後もそのままなのか気になっている。

建設総括：自治会からも要望を頂いているが、町内に沢山河川があるなかで、そういった浚渫を行う等といったことが予算の中で追いついていない状況です。大雨に関しては24時間で80ミリ、1時間で20ミリ以上降った場合、国へ申請して災害として認められれば工事が出来るのでそういった対応も考える。必要であれば当然に町単独でも対応を行うが、予算の範囲内では限りがあるという部分もご理解頂ければと思う。自治会や皆さんから頂いている要望等は全て把握させて頂いている。先ほどお話のあった河川については、改めて現地を確認させて下さい。

19:58 終了